

2025年度ホームはっち地域連携推進会議

2026年3月30日

【議事次第】

- ① 開会のあいさつ
- ② 会議の目的
- ③ 自己紹介
 - (1) U.N.氏ー利用者代表 (2) M.S.氏ー保護者代表
 - (3) T.S.氏ー地域住民代表 (4) H.Y.氏ー欠席※福祉知見者代表(社福フレンド理事長)
- ④ ホームはっち紹介
- ⑤ 地域との連携・理解の推進
- ⑥ サービスの透明性・質の確保
- ⑦ 利用者の権利擁護
- ⑧ 質問・その他自由な意見交換
- ⑨ 施設見学
- ⑩ 閉会

2025年度ホームはっち地域連携推進会議報告書

[開催日時] 2026年3月30日(月)9:55～11:15

[開催場所] ホームはっち2階

[出席者] 地域住民代表者：T.S.氏

ご利用者：U.N.氏

ご家族：M.S.氏

[欠席者] 福祉関係者：H.Y.氏

※社会福祉法人フレンド理事長

[司会及び職員] K.U.氏

[議事内容]

始めにK.U.氏から開会のあいさつと会議の目的説明、目的に沿った発言依頼、議事録の公表方法の確認(ホームページ公表)、情報の秘密保持の確認をおこなった。

1. ホームはっち紹介

ホームはっち設立の経緯を参加者に説明(K.U.氏)

2. 地域との連携・理解の推進

- ・元々家主のT.S.氏が地域に長く暮らされて、地域活動の中心的役割を担ってこられた中で、はっちに協力をして頂いている関係で地元住民に受け入れられる土壌が出来ていた。(K.U.氏)
- ・何も苦情は聞いていない。(T.S.氏)
- ・隣の自治会に住んでいるが特に何も聞いていない。そもそも建設時にも自治会からの情報は無かった。(M.S.氏)
- ・これまでは家主のT.S.氏に甘えていたが、この会議を良いきっかけとして地域との連携やホームはっちを地元地域の方に理解して貰えるよう活動を進めていきたい。(K.U.氏)

3. サービスの透明性・質の確保

- ・利用者の普段のホームでの様子や休日の過ごし方の説明をした上で、利用者のU.N.氏にホームについてご質問した。①お部屋は過ごしやすいか ②ホームはっちでの生活は楽しいか ③他の利用者と仲よく過ごしているか ④職員(キーパー)は優しいか ⑤食事は美味しく、適量か ⑥お風呂は毎日入っているか

U.N.氏の答えは④以外は「はい」と返事があった。④については1人の職員が洗濯機の使用について指示された言葉が引っ掛かっているとの返答があった。

- ・別資料を基に職員の1日の支援内容の説明をおこなった。
- ・施設の昨年度から今年度の運営状況の説明を口頭でおこなった。
- ・施設等の年間の行事について説明を口頭でおこなった。

4. 利用者の権利擁護について

- ・利用者の希望や意向について、普段の生活の中から上がってくるものやキーパーからの気付き、ご家族からの要望に加えて年2回定期的におこなっている支援計画のモニタリング(聞取り)から希望や意向をくみ取っている。

5. 運営状況について

収支状況を説明している。今年度は黒字で運営が出来ている。赤字の状況時に家賃の値下げ等をお願いしたことと利用率が向上したことが要因。

6. 質問・その他自由な意見交換

- ・正月はお家に帰る人、残る人がいるんですね。職員の要望としては正月くらい家に帰って欲しいという思いは無いのか。(M.S.氏)
 ♪そういう職員もいるかもしれませんが、帰る家の無い利用者や家に帰るならホームに居たいという利用者がいる。ホームはっちは24時間開けている施設なのでそういうものだと職員は認識している。
- ・ご近所のT.S.氏に質問だが、ホームはっちに対して気になる事は無いのか。例えば、車の出入りが多いとか声が大きいとか。或いはご近所の方から何かホームはっちに対して意見や苦情は出ていないか。
 ♪全く無いし、ご近所から聞いていない。(T.S.氏)

7. 施設見学

当日に2階フロア中心にリビング、水回り、台所、避難経路の確認等設備の見学を参加者と行なった。

後日利用者が在宅している平日の夕方にも実施予定。

8. 閉会

11時15分閉会